

## 教育委員会会議 平成31年4月定例会 会議録

日 時	平成31年4月25日 (木) 13:30 開会 14:55 閉会	会 場	教育委員会室
出席委員	有本 明彦    光岡 宏文    尾島 邦昭	森 尚美	長江 真理子
出席職員	絹田学校教育部長    小坂田生涯学習部長    織田こども保健部長		
	森上学校教育部次長(兼)企画調整官(兼)教育総務課長    久松生涯学習部次長(兼)生涯学習課長		
	今村生涯学習部次長(兼)文化課長	松田学校施設課長	
	河原学校教育課長	大倉保健給食課長	
	大河原図書館長    仁木津山市史編さん室長	木村スポーツ課長	
	小川こども保育課長    廣野教育総務課参事	岡教育総務課主幹	
議 事	案 件	担 当 課	
1.開 会 2.教育長あいさつ 3.会議録署名者 について 4.前回会議録の 承認 5.教育長等の 報告 6.議 事 (1)議 案	津山市教育委員会処務規則の一部を改正する規則について	(教育総務課)	
(2)報 告	平成31年度教育行政重点施策の策定について	(教育総務課)	
	平成31年度公務を分担する主任等の命免について	(学校教育課)	
	津山市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱及び任命並びに解嘱及び解任について	(学校教育課)	
	津山市教育支援委員会委員の委嘱及び解嘱について	(学校教育課)	
	津山市特別支援教育推進センター職員の任命及び解任について	(学校教育課)	
	津山市社会教育委員の委嘱及び解嘱について	(生涯学習課)	
	津山市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱及び解嘱について	(生涯学習課)	
	津山市青少年育成指導委員の委嘱及び解嘱について	(生涯学習課)	
	津山洋学資料館設置条例施行規則の一部を改正する規則について	(文化課)	
	津山洋学資料館協議会委員の任命及び解任について	(文化課)	
7.その他 (1)各課からの お知らせ	執行体制(平成31年4月1日現在)について	(各課)	
	平成31年度小中学校管理職等名簿及び児童生徒数・学級数(速報値)について	(学校教育課)	
	風水害による災害発生のおそれのある時の公民館の臨時休館について	(生涯学習課)	
	図書館を使った調べる学習コンクールの実施要領について	(図書館)	
	岡山連携中枢都市圏図書館相互利用の開始について	(図書館)	
	史跡津山城跡整備委員会委員の委嘱について	(文化課)	
	津山加茂郷フルマラソンの結果について	(スポーツ課)	
(2)次回定例会の 開催について (3)その他 8.閉会	総務省地域情報化アドバイザー優良事業事例(平成29年度)について	(図書館)	
	サテライト貸出システム「カリコレ」のライセンス寄贈について	(図書館)	
	図書館だより5月号について	(図書館)	
	津山市教育委員会通信(4月号)の作成について	(教育総務課)	
	津山市教育委員会会議5月定例会の日程について 平成31年5月30日(木)午後1時30分から		

傍聴者 0名

## 教育委員会会議 平成 31 年 4 月定例会 会議録

( 13 : 30 )

### 1. 開 会

市民憲章唱和

### 2. 教育長あいさつ

### 3. 会議録の署名者の件について

津山市教育委員会会議規則第 15 条第 2 項の規定による

### 4. 前回会議録の承認

全員賛成

### 5. 教育長等の報告

津山市教育委員会処務規則の一部を改正する規則について ( 教育総務課 )

概要説明 ( 資料 5-1 )

### 6. 議事

#### (1) 議案

平成 31 年度教育行政重点施策の策定について ( 教育総務課 )

概要説明 ( 資料 6-1-1 )

全員挙手により原案通り可決承認

平成 31 年度公務を分担する主任等の命免について ( 学校教育課 )

概要説明 ( 資料 6-1-2 )

学校教育法施行規則第 44・45 条並びに第 70・71 条に基づき、校務を分担する主任等の職として、教務主任、学年主任、生徒指導主事、保健主事、進路指導主事及び司書教諭を発令する。

全員挙手により原案通り可決承認

津山市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱及び任命並びに解職及び解任について ( 学校教育課 )

概要説明 ( 資料 6-1-3 )

津山市いじめ問題対策連絡協議会委員として、前任者からの残任期間として委嘱、任命するものである。委嘱・任命者及び解嘱・解任者は 7 名で、委嘱・任命の期間については、平成 31 年 4 月 1 日から平成 32 年 10 月 31 日までとなっている。

全員挙手により原案通り可決承認

津山市教育支援委員会委員の委嘱及び解嘱について ( 学校教育課 )

概要説明 ( 資料 6-1-4 )

人事異動に伴う前任者からの残任期間として委嘱・解嘱をするもの。委嘱の期間は平成 31 年 4 月 1 日から平成 31 年 5 月 10 日までとなる。委嘱者、解嘱者は 6 名ずつである。

全員挙手により原案通り可決承認

津山市特別支援教育推進センター職員の任命及び解任について ( 学校教育課 )

概要説明 ( 資料 6-1-5 )

津山市特別支援教育推進センター職員の任命及び解任は 4 月の人事異動に伴うものであり、平成 31 年 4 月 1 日付で 3 名を任命、平成 31 年 3 月 31 日付で 3 名を解任する。

全員挙手により原案通り可決承認

### 津山市社会教育委員の委嘱及び解嘱について（生涯学習課）

概要説明（資料 6-1-6）

年度末の人事異動に伴い、選出団体の役職変更に伴い、委嘱及び解嘱を行うもの。任期は前任者の残任期間となる。

全員挙手により原案通り可決承認

### 津山市青少年育成センター運営審議会委員の委嘱及び解嘱について（生涯学習課）

概要説明（資料 6-1-7）

推薦をいただいている団体の役職変更に伴うもの。任期については前任者の残任期間となる。

全員挙手により原案通り可決承認

### 津山市青少年育成指導委員の委嘱及び解嘱について（生涯学習課）

概要説明（資料 6-1-8）

4月30日付で1名の方が自己都合により退任されたため、退任者と同じ団体から新たに推薦をいただいたき委嘱を行なう。任期は前任者の残任期間とする。

全員挙手により原案通り可決承認

### 津山市洋学資料館設置条例施行規則の一部を改正する規則について（文化課）

概要説明（資料 6-1-9）

100%免除の対象について、身体障害者福祉法の規定により身体障害者手帳の交付を受けている者に加えて、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の規定により精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及び厚生労働大臣の定めるところにより療育手帳の交付を受けている者を加えた。また、これまで市内に居住する65歳以上の者について100%減免を行っていたが、洋学資料館が観光施設でもあることから、市内外での不均衡をなくすために、65歳以上の者を同じ扱いとし、一般の入場料300円より安い200円とすることとした。

全員挙手により原案通り可決承認

### 津山市洋学資料館協議会委員の任命及び解任について（文化課）

概要説明（資料 6-1-10）

委員のうち、津山市小学校長会から選出される委員1名について、前任者の退職により新たに任命するもの。

全員挙手により原案通り可決承認

## (2) 報告

### 執行体制（平成31年4月1日現在）について（各課）

概要説明（資料 6-2-1）

平成31年度の教育委員会執行体制については、資料25ページから33ページのとおりのとおり。4月1日現在の執行体制として、委員名簿、教育委員会の執行体制、事務分掌、事務室の配席、公民館長名簿、幼稚園・小学校・中学校名簿となっております。ご参考としてください。

### 平成31年度小中学校管理職等名簿及び児童生徒数・学級数（速報値）について（学校教育課）

概要説明（資料 6-2-2）

資料33ページ、平成31年度幼稚園・小学校・中学校名簿には、小中学校は管理職に加えて、事務職員、養護教諭を記載している。幼稚園は園長、副園長、主幹教諭を記載している。34ページは小・中学校管理職等名簿には、主幹教諭、指導教諭と新任・転任の情報を加えている。35ページには、4月1日時点での児童生徒数・学級数一覧を添付している。

### 津山市放課後子ども事業実行委員会委員の委嘱及び解嘱について（生涯学習課）

概要説明（資料 6-2-3）

津山市放課後子ども事業実行委員会設置要綱第4条及び第5条に基づき、津山市放課後子ども事業実行委員会委員を委嘱及び解嘱する。任期は平成30年4月1日から平成31年3月31日の前任者の残任期間。4月の人事異動に伴う委嘱2名、解嘱2名。

## 津山市「図書館を使った調べる学習コンクール」実施要項について（図書館）

概要説明（資料 6-2-4）

本年度第 5 回目になる。対象は市内在住・在学の小学生及び中学生で、学校を通じての応募となる。これまでの賞に加えて、今年度新たに学校を団体とした阮甫賞を設置した。個人の上位 2~3 作品を全国コンクールに提出する予定。

## 岡山連携中枢都市圏図書館相互利用の開始について（図書館）

概要説明（資料 6-2-5）

平成 29 年 11 月から岡山連携中枢都市圏の中で実施されていたもの。津山市は平成 31 年 4 月 1 日から新たに加入した。相互利用できる図書館において、津山市民が直接その図書館で貸出券を作り、本を借りてくることができ、これらの図書館において相互に返却することができるようになる。貸出冊数や貸出期間は、それぞれの図書館の館で定めた規則による。

## 史跡津山城跡整備委員会委員の委嘱について（文化課）

概要説明（資料 6-2-6）

6 名の委嘱で委嘱期間は平成 31 年 4 月 1 日から 2 年間となる。6 名の内 5 名は再任、1 名が新任となる。

---

## 7. その他

### (1) 各課からのお知らせ

#### 津山加茂郷フルマラソンの結果について（スポーツ課）

概要説明（資料 7-1-1）

第 27 回津山加茂郷フルマラソン全国大会が、4 月 15 日（日）午前 9 時から午後 4 時まで実施した。フルマラソンは 10 時スタート、ミニマラソンを 10 時 30 分スタートで、フルマラソンは 6 時間を制限としている。場所は、津山市加茂町スポーツセンター総合グラウンド。大会結果は、参加者数は 1,925 人で例年通りの参加であった。出走者については 1640 人で、先週 1 週間、大会当日ともに天候に恵まれ、大変走りやすい状況であったため、昨年より 58 人多かった。しかしながら、当日は 26 を超えるような暑さもあり、完走者は 60 名ほど減少し、1,433 人がゴールした。暑い日であったため、熱中症を心配していたが、緊急搬送されることもなく、AED を使用することもなく、大きな怪我人も居らず、成功裏に大会を終了した。結果の中では、フルマラソン男子の部で東京出身の井上直紀選手が昨年度までの大会記録を 11 秒上回る、2 時間 29 分 10 秒の大会新記録で優勝した。昨年度、参加者数が 2 千人を切ったことが課題であった。昨年度は募集期間を短くしていたが、本年度は元に戻した。しかしながら、本年度も参加申込者が 2 千人を切ったことから、原因を分析したが、他のマラソン大会と重複しているのが響いているのではないかと。4 月 21 日にマラソン大会が全国で 25 か所実施されており、県内でも西大寺マラソンと重なっていた。これらの時期的な事が課題となっている。参加者も、地域住民も笑顔で参加しており、スポーツを通じての地域活性化の見本となるべき大会であったと思う。

#### 総務省地域情報化アドバイザー優良事業事例（平成 29 年度）について（図書館）

概要説明（資料 7-1-2）

総務省が地域で情報化を推進するにあたり、知見のあるアドバイザーを全国に派遣して推進を図るために平成 19 年から実施している。津山市立図書館では平成 28 年度から活用している。3 月に報告した、デジタルアーカイブやその他いくつかのイベントについてアドバイスをいただいている。今回は、平成 29 年度の事業について、全国で実施している 200 団体の内 8 件が優良事例としてホームページに掲載された。総務省の担当者によると、取り組みの範囲の広さ、市民と一緒に実施しようとする姿勢が評価されたとのことだった。

#### サテライト貸出システム「カリコレ」のライセンス寄贈について（図書館）

概要説明（資料 7-1-3）

津山市立図書館と株式会社ワードシステムは、団体貸出をした際の、簡易な貸出システムを共同開発した。具体的には、津山市立図書館が団体貸出を行っている貸出先において、利用者への貸出を行う際に貸出し管理を行なうことができるシステムとなっている。平成 31 年 1 月に正式に販売が開始され、株式会社ワードシステムから、平成 31 年度の利用について寄付を受けることとなり、5 月 10 日に寄贈式を実施する予定。地域における図書館の本の貸し出しを展開する原点として利用していきたいと考えている。

## 図書館だより5月号について（図書館）

概要説明（資料7-1-4）

5月も様々な行事を予定している。ゴールデンウィークの間も本館では30日を除いてすべて開館する。また、地区館も通常の休館日はあるがそれ以外は開館している。

## 津山市教育員会通信（教育総務課）

概要説明（資料7-1-5）

今年度から各月発行ということで、第1号となるが、新年度ということで教育長のあいさつ、教育委員会の概要、教育委員会の構成を掲載している。

### 「つやま子ども観光ガイド育成塾」（生涯学習課）

概要説明（チラシ）

子どもたちが津山の文化財を調べて観光ガイドにチャレンジする講座。講師は、前津山郷土博物館長の尾島治さんで、テーマは「津山城」としている。津山の良さを再認識して郷土愛を育むことを目的としている。

### 「すなばであそぼう」（生涯学習課）

概要説明（チラシ）

第53回の津山市子どもまつりとしては「すなばあそび再生プロジェクト」として、NPO法人津山市子ども広場、津山市子ども連合会と共催で実施する。全5回のうち第1回目を5月5日の子どもの日に中央児童館横の公園を会場に砂場の再生とすなばあそびに取り組む。

## （2）次回定例会の開催について

教育委員会会議は、第4木曜日が定例のため、5月23日（木）に実施となるが、教育長が市外出張のため平成31年5月30日（木）午後1時30分から開催。

全員賛成により決定

## （3）その他

### 「幼稚園、保育所の閉園（所）及び開園に関することについて」（こども保育課）

3月末から幼稚園及び公郷保育所が閉園（所）された。4月からは新しい幼稚園2園（つやま東幼稚園、つやま西幼稚園）が開園した。新しい幼稚園については、4月12日9時30分からつやま東幼稚園の開園式及び入園式、同日10時30分からつやま西幼稚園の開園式及び入園式を実施した。それぞれ、園児は元気に通園している。4月15日からバスでの通園が始まっている。大きなトラブルもなく、順調に進んでいる。

### 「保育料決定通知書の誤りについて」（こども保育課）

昨日報道発表を行ったが、こども保育課で発行している幼稚園、保育所、認定こども園の保育料の決定通知書に誤りがあった。

4月15日に平成31年度の保育料を決定した通知を園を通じて配布している。総数3465件の内257件に誤った記載があった。対象者は、市の独自減免の対象者。第3子及び低所得世帯の3歳児から5歳児について、減免前の高い保育料となっていた。また、同時に通園（所）している兄弟がいる第2子については、保育料が半額に減免されるが、兄弟が小学校に入学すると減免がなくなる。その減免解除について、システムへの入力も正確にできていたが、入力前のデータで出力していた。その後、16日に複数の保護者からの問い合わせにより誤りが発生していることが判明した。当初は、個別の入力ミスを疑ったが、調査を進めると出力ミスであることが分かった。件数の内訳としては、257件の内、通知したものより保育料が増額となるのが141件、逆に減額となるものが116件となっていた。対象者には、順次電話連絡を行い、現時点で、ほぼ全員に連絡がついている。納付方法については、大半が口座振替であるが、3件が納付書払だった。納付書払の方には最優先で連絡を取り、誤った入金はなかった。4月22日に正しい金額での通知を改めて郵送した。今後の再発防止にむけては、課内での操作ミスということであり、複数で操作や出力したものの確認するなど、組織的な対応を行っていく。

## 8. 閉会

(14:55)